

静岡県立静岡農業高校で 出前講座を行いました。

1.概要

静岡県立静岡農業高校に、巴川治水事業をより知ってもらうため、出前講座を行いました。

同校では、産業社会の変化に対応し専門教育の充実・拡大を図ることを目的に、巴川総合治水対策の学習に取り入れており、説明を熱心に聞いていただくことができました。特に、現場の説明では生徒から「今年の台風で、分流堰は倒伏したか？水門の震度計がなぜ三つあるのか？」などの質問があり、今回の出前講座でより巴川治水事業への理解を深めていただくことができました。

2.日時・場所

平成30年11月27日 静岡農業高校教室
11月29日 大谷川放水路水門・分流堰

3.講座内容

- ・巴川流域総合治水対策事業の概要
- ・治水施設の役割

4.参加人数

環境科学科土木系列の生徒 12名 教師 2名

▷ バスをチャーター



▷ 27日 教室での講義



▷ 29日 施設見学（大谷川分流堰）



▷ 29日 施設見学（大谷川水門）

